

つねに時代の先へ新技術と新発想でお応えいたします!

e-pile next

堅固層への抜群の貫入性と高い引抜支持力

地下1階・地上9階 ビル新築工事

本件は秋葉原駅前の商業ビルに囲まれた狭小スペースに建設される鉄骨造地下1階・地上9階建 飲食店ビルの杭基礎工事です。構造上、**大きい引抜力が生じる塔上建物**であることで杭基礎での検討が必要となり、且つ引抜き支持力確保のため、**N値50以上の砂質土層へ5m貫入が必須条件**として求められました。検討段階では、スクリーオーガ併用の先行掘削を視野に入れた施工計画としておりましたが、実施工においては**e-pile next**工法の最大の特徴である、強固な地盤に負けない先端特殊部の「**高力構造**」と貫入性に優れた「**菱形切削孔**」が**抜群の威力を発揮**し、通常施工の回転圧入のみでスムーズに設計深度まで貫入でき、予定工期通りに完工したことで、**高い経済性と安心した施工品質**をご提供することができました。元請様には搬入誘導や養生鉄板等の安全対策、また近隣配慮のご協力をいただき、安全且つ無事に完工する事ができました。

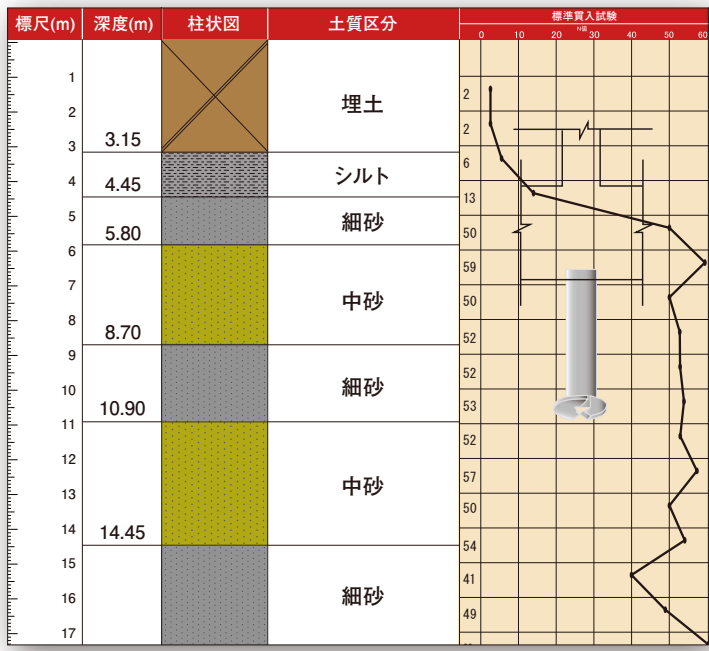
☆ご採用いただきまして、誠に有り難うございました。



工事概要

工事名	某飲食店ビル新築工事	杭 径	φ355.6 mm
施工地	東京都千代田区	拡翼径	Dw 850 mm
用途	飲食店ビル	拡頭径	-
構造	鉄骨造 (S)	深 度	SGL-10.6m
階 数	地下1階・地上9階建	支持力	843kN
工 期	2021年3月15日～2021年3月19日	本 数	24本

ボーリング柱状図



国土交通省大臣認定工法

登録番号: KT-160071-A

国土交通大臣認定
TACP-0483 砂質土層(硬質地盤含む)
TACP-0484 粘土質土層

日本建築センター
BCJ評定-FD0540-01 砂質土層
BCJ評定-FD0541-01 硬質土層
BCJ評定-FD0542-01 粘土質土層

日本環境協会
エコマーク認定 08 131022号

■ 全ての鍵は杭先端にあり

杭基礎は建物荷重を支持地盤へ伝達させる最も重要な役割であり、故に、杭先端拡翼部の貫入(掘削)性、変位・変形・破断などを発生させない高い性能が要求されます。

■ 貫入性の問題を・・・「**菱型穴**」により解決しました。

■ 拡翼変形の問題を・・・「**特殊部**」により解決しました。

■ コストの問題を・・・「**自社施工**」により解決しました。

■ 高力構造 / 拡翼断面図

■ FEM解析図

建築・土木・鉄道、さまざまな場面で活躍しております。

まん延防止等重点措置の指定にともなう本県の対応

令和3年4月16日更新 神奈川県庁ホームページ「まん延防止等重点措置について」を掲載いたします。

概要

- 1 まん延防止等重点措置を実施する区域(措置区域)
横浜市、川崎市、相模原市
- 2 措置を実施する期間
令和3年4月20日から令和3年5月11日(22日間)
- 3 実施する措置の内容

県民への要請(県内全域(措置区域+その他区域))

○生活に必要な場合を除く外出自粛の要請
 ※生活に必要な場合の例
 医療機関への通院、食料・医薬品・生活必需品の買い出し、必要な出勤・通学、自宅近隣における屋外での運動や散歩など、生活や健康の維持のために必要なもの。

- 時短を要請している時間以降の飲食店の利用の自粛
- 感染対策が徹底されていない飲食店の利用自粛の協力要請
- 路上での飲酒(いわゆる路上飲み)をしない
- 昼夜を問わずマスク飲食の実践
- 感染リスクが高まる「5つの場面」、在宅勤務、時差出勤などの周知の徹底
- ※5つの場面: 飲酒を伴う懇談会等、大人数や長時間におよぶ飲食、マスクなしでの会話、狭い空間での共同生活、居場所の切り替わり

事業者への要請(飲食店など)

- 営業時間の短縮要請
措置区域: [時間]20時まで(酒類の提供は11時から19時まで)
その他区域: [時間]21時まで(酒類の提供は11時から20時まで)
- まん延防止等の措置
・従業員に対する検査を受けることの勧奨

- ・入場者の感染防止のための整理及び誘導
- ・発熱、その他の症状のある者の入場の禁止
- ・手指の消毒設備の設置・事業所の消毒
- ・入場者へのマスク飲食の周知
- ・正当な理由なくマスク飲食等の感染防止措置を講じない者の入場の禁止・施設の換気
- ・アクリル板等飛沫を遮ることのできる板等の設置、利用者の適切な距離の確保など飛沫感染防止に効果のある措置
- 措置区域には、必要に応じて以下の措置を講じる。
- ・要請に応じない事業者への命令・要請・命令時の公表
- ・命令のための立入検査等
- ・命令違反等に対する過料
- 全ての店舗へのガイドライン遵守要請
- 飲食を主として業としている店舗に対するカラオケ設備の利用自粛要請
- その他要請は神奈川県庁ホームページ参照



▲神奈川県庁ホームページ

※詳細は神奈川県庁ホームページをご覧ください。

ワンポイント 健康コラム

体を動かして免疫力を維持しましょう

新緑があふれる季節になりました。外出をするのも楽しい季節かもしれませんが、最近はなかなか難しいかもしれません。しかし、**動かないこと(不活動)は、健康を脅かすリスクへと繋がっていきます。**具体的にどのような弊害があるのか、まとめてみました。

①筋肉量が減る

普通に生活していても、筋肉は30代を過ぎる頃から年に1%ずつ減少していくといわれています。少し運動不足が続くだけでも、**短期間のうちに老化へと近づいていきます。**

②免疫力が低下する

筋肉量が減ると基礎代謝が下がるため、脂肪が燃えにくくなり、冷えやすくなります。体温が1℃下がると、**免疫力は3割以上低下する**といわれています。

③生活習慣病のリスクを上げる

活動性の低下はインスリン抵抗性を低下させ、**肥満、糖尿病や脂質異常の生活習慣病のリスクを上げます。**

④血行を低下させる

運動不足は血の巡りを悪くさせ、肩こりや腰痛、冷え性、むくみなどの原因となります。最悪の場合、末梢から心臓への血液の戻りが悪くなり、**下肢の静脈血栓症を引き起こすことがあります。**

⑤自律神経の乱れがおこる

自律神経には「交感神経」と「副交感神経」があります。不活動が続くと、このバランスが崩れ、**不整脈や過呼吸、不眠などさまざまな不具合が出やすくなります。**

⑥うつ病などの精神疾患を引き起こす

運動不足は精神面にも影響を与えます。自律神経系やホルモンバランスの乱れは、**気持ちを不安定にさせ、うつ病などの原因になるとも言われています。**

⑦健康寿命が低下する

運動能力が高い人ほど、死亡リスクが下がるというデータが世界中で報告されています。**運動不足は健康寿命を縮めるリスクへと繋がっていくのです。**

コロナ禍でまったく外出しなくなった高齢者や、リモートワークや自粛生活により、運動の機会が減った方が増えています。しかし、**人の集まる場所を避け、適度に体を動かすことは、結果的には免疫力を維持し感染症や病気を回避することに繋がっていきます。**

こまめに家事をして体を動かしたり、人がいない場所を歩いたりして、健やかな身体を維持していきましょう。



健康維持

経理マンが行く

脳梗塞

コロナウィルスの予防接種もままならない中、ゴールデンウィークがやって来ます。各個人が常に気をつけて行動すればコロナウィルスは怖くないんだという医師がいました。感染を増やすも減らすも、**源は私達なのだ**という事です。気を緩ませず責任ある行動をしたいものです。さて随分と暖かくはなりましたが、まだ夜は冷え込みます。

今回はこの寒暖の差で引き起こす病気「**脳梗塞**」のお話です。脳梗塞とは、脳細胞に酸素や栄養を供給する血管が詰まることで脳細胞がダメージを受け、様々な機能障害を発症する病気です。日頃から高血圧・脂質異常症・糖尿病などの既往、喫煙や飲酒の習慣、塩分過多や高カロリーな食生活、運動不足、肥満などがあると、将来的に脳梗塞を起こすリスクが高くなると考えられています。聖マリアンナ医科大学の脳外科の先生は「**脳卒中を疑ったら、躊躇せずに直ちに119番に電話して救急車を呼んで下さい。**」と訴えています。「**脳卒中を起こしたら動かしてはいけない**」**というのは大きな間違いです。**できる限り早く、正確な診断をして治療を開始するほど、良い治療結果が期待できます。症状が出現した後、数分間で全て回復してしまっただとしても安心はできません。これは「**一過性脳虚血発作**」**と言った大きな脳梗塞の発作が起こる前触れであり、重要な危険信号です。直ちに専門医を受診してください。**

米国脳卒中協会では、脳卒中を疑う人に対して、3つのテストをすることを推奨しています。そのうち1つでもあれば脳卒中を疑います。

「**FAST**」というキャンペーンです。

Face: 顔・・・笑って下さい。片方の顔が下がっていませんか?

口角が下がっていませんか?

Arms: 腕・・・両手を挙げて下さい。片方の手が下がってきませんか?

Speech: 言葉・・・簡単な文章を言って下さい。ろれつがはっきりと回っていますか?

文章を正しく繰り返せますか?言葉が理解できていますか?

Time: 時間・・・これらの症状がどれかひとつでもあれば、時間が勝負です。

119番に電話するか一刻も早く病院に行ってください。

脳梗塞は1分1秒でも早く治療を開始することが大切です。

脳細胞はどんどん死滅していくからです。

日本脳卒中協会も3つの「**ヘン**」を自己チェックして欲しいと推薦しています。

口がヘン!
言葉がヘン!
手がヘン!



の3つの「**ヘン**」な症状が「**突然**」現れたら、脳梗塞のサインなのですぐに救急車を呼んで欲しいということです。

また、毎日1L以上の水を飲むのも脳梗塞の要因、「**血栓**」を防ぐのに有効です。一気に飲むのではなく、コップ1杯を朝昼晩と定期的に取りましょう。

